

令和2年3月26日

神出病院からのお知らせ

神 出 病 院
院長 大澤 次郎

この度は、当院の職員及び元職員が患者様に違法行為をした疑いで逮捕される事案について、患者様・ご家族様に多大なるご迷惑とご心配をおかけいたしておりますことを、心よりお詫び申し上げます。

現在、警察の捜査と合わせて、神戸市保健所の実地調査・指導を3月6日、3月13日の2回受けており、今後も数回ある予定です。また、精神科病院協会により検証、助言を受ける予定です。

今回の事案を受けて、当院では院長である大澤次郎を委員長に虐待防止委員会を立ち上げ、再発防止に向けて取組んでおり、現時点で計7回の委員会を重ねております。委員の構成は、院長、副院長、事務部長、看護部最高責任者、看護課長2名、看護係長2名、看護主任、精神保健福祉士係長です。また、客観的視点からの意見を積極的に取り入れるために、医療の見地から他医療機関の院長と、有識者として看護専門学校の学校長を委員会に招聘しております。今後もその枠を広げ、多方面からご意見を頂戴する計画になっております。

現在のところ、別紙の内容にて取り組みを随時進めているところです。

< 取り組み内容 >

- ① 病室やトイレなどプライバシーには配慮した上で、監視カメラ等の増設を検討する。またカメラの高性能化、音声録音についても検討する。
- ② 職員の意見や部署内部の情報をより多く収集するために、意見箱を増設する。
- ③ 看護部職員以外による夜間の抜き打ちラウンド(院内巡回)を実施する。
- ④ 看護部最高責任者が新入職 1 年目、2 年目の職員を中心に、業務や職場環境に疑問点や相談事がないかヒヤリング、カウンセリングを行う。
- ⑤ 職員間の馴れ合いを生じさせないために、職員の勤務メンバー（特に夜間勤務）が固定化しない勤務体制をとる。
- ⑥ 院内研修にて虐待防止のための研修を定期的実施する。

< 取り組みの進捗状況 >

- ①' カメラ設置業者と設置個所を確認しております。
- ②' 職員用の意見箱を 2 箇所から 5 箇所に増設しました。また、職員個人の携帯電話端末からも WEB で意見を匿名投稿できる仕組みを作りました。患者様用の意見箱は 9 箇所設置しております。
- ③' 月に 2 回から 4 回の巡回を行います。
- ④' 4 月初旬から随時実施します。
- ⑤' 勤務シフト作成には注意喚起し、看護部、労務部でダブルチェックを行います。
- ⑥' 第 1 回目は 4 月に全職員を対象とした研修会を日本精神科看護協会に依頼中です。

今後も、再発防止の取り組みを進め、改善に向けて尽力してまいります。また、委員会の取り組みについては随時、お知らせをさせていただきます。